

Western Para Football Festival

第1回西部パラフットボールフェスティバル

11月7日（土）サーラグリーンフィールド

参加人数 デフキッズサッカー（静岡デフキッズサッカーコミュニティ・デフ鯨ジュニアサッカー）22人

IDサッカー（西部サッカー教室・Raum）42人

ブラインドサッカー（FCコレチーボ静岡）20人

アンプティサッカー（ガネーシャ静岡AFC）32人

視察、応援、取材16人

スタッフ・ボランティア、保護者等42人

合計174人

協賛 株式会社エンケイ、海谷眼科、協和医科器械株式会社、株式会社アルバース、一般社団法人ユース

協力 ジュビロ磐田

準備 『手伝いたい』みんなの気持ちがありがたい！



西部パラフットボールフェスティバルは皆で準備が特徴です。ここから、たくさんのコミュニケーションが始まります。

デフ交流『よく見て』『一緒に』！



静岡と愛知のデフキッズの初めての交流です。緊張した様子もなく、学齢前から、小学校高学年までまさしく混ざり合って、サッカーを楽しんでいました。

保護者の方も、学校のこと、地域のことの情報交換、これも大事。フェスティバルならではの。

【感想】

- ・いつもより、大きいお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒にできて楽しかった。
- ・県をまたいだ交流、情報交換ができて良かったです。初めて知ったこともあり、とても良い機会となりました。
- ・サッカーの試合が楽しかった。

ごちゃ混ぜサッカー『思いやる』と『競う』を表現！



参加した方

デフサッカー高学年、アンプティサッカープレイヤー、IDサッカープレイヤー、ソーシャルフットボールプレイヤー、ボランティア、スタッフ、保護者など

※年齢や障がいの違いを超えて楽しいサッカーが実現しました。

【感想】

- ・色々な方と同じピッチでプレー出来て、とても楽しかったです。これぞ『共生社会』
- ・初めて、ごちゃ混ぜをやりました。アンプティは片脚なのでソーシャル、デフに比べると、スピードが全く違うと改めて感じました！とても楽しかったです。
- ・ごちゃ混ぜの試合に出てとても楽しくプレーできて良かった。アンプティスタイルと一緒にプレーして、走ることにとても疲れました。

ブラインドサッカー・アンプティサッカー体験会 『笑顔がピッチに広がる』



- ・思ったより難しかったけど、楽しかったです。
- ・音や声を聞くということに一生懸命になりました。
- ・伝えるということが勉強になりました。



- ・初めてやったので、できないことが多かったけど、クラッチを使って歩いたり、走ったりはできたので楽しかったです。普通のサッカーとは違う楽しさがあって、誰でもできるので、とてもいいなと思いました。

- ・とても楽しく、選手の方がやさしく指導してくれました。

ブラインドサッカー・アンプティサッカー・ID 交流試合 『久しぶりにアクセル全開！』



【感想】

コロナ禍でなかなかプレーできない状態だったのでこのようなイベントを開催していただき、大変感謝しています。とても楽しかったです。